

質問4

大会の最終日に、レース艇を出艇させたものの、風が不安定でスタートさせることが出来ないため、スタートを延期している。今後もこの状況に変化がないと判断し、レースを中止してレース艇を着岸させ、大会を終了させることにした。

この場合に、レース委員会はどのような行動をとればよいのか？

回答

RRS27.3の規定より、スタート信号前におけるレース委員会の行動として、次の4つの方法が考えられます。

- ① 海上においてAP+Hを掲揚し、陸上において「第〇レース以降は実施しない。」旨を公式掲示するか、またはN+Aを掲揚する。
- ② 海上においてAP+Aを掲揚する。
- ③ 海上においてN+Hを掲揚し、陸上において「第〇レース以降は実施しない。」旨を公式掲示するか、またはN+Aを掲揚する。
- ④ 海上においてN+Aを掲揚する。

AP旗は延期信号であり、延期の意味としては、「日程を延期してレースを実施する。」ことが前提と考えられるため、大会最終日のレース委員会の行動としては、①、③または④を推奨します。

なお、帆走指示書に「〇〇より後に予告信号は発しない。」などと、最終日の予告信号時刻のリミットが規定されている場合には、その時刻を過ぎた場合、信号を発する必要ありませんが、レース委員会の意思を競技者に明確に伝えるため、N+Aの掲揚を推奨します。